

広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施率

広域スペクトルの抗菌薬が処方された退院患者（分母）	分母のうち、入院日以降抗菌薬処方日までの間に細菌培養同定検査が実施された患者数（分子）	広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施率
316	259	81.96%

算出方法：
$$\frac{\text{入院日以降抗菌薬処方日までの間に細菌培養同定検査が実施された患者数}}{\text{広域スペクトルの抗菌薬が処方された退院患者数}} \times 100 \quad (\%)$$

※集計対象：令和5年4月1日から令和6年3月31日までに、「細菌培養同定検査」を実施した患者

【指標の説明】

広域スペクトル抗菌薬は広範囲に効果のある反面、薬剤耐性菌を発生させやすいため、使用を必要最低限にする必要があります。そのためには、細菌培養検査で最も効果のある抗菌薬を調べるのが不可欠であり、広域スペクトル抗菌薬使用時の細菌培養実施率を算出し、抗菌薬が適正に使用されているかを評価しています。